

自己評価の視点	気付いたこと・課題
I 保育理念	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念にある安心できる環境作りについては日頃の保育の中で何を大切にすべきかなど職員との話し合いができるような環境作りを心がけた。</li> <li>・地域への理念の周知についてはまだまだ不十分である。</li> <li>・一人ひとりの子どもの思いを大切に安心してできる場所作りを引き続きしていきたい。</li> </ul>
II 子どもの発達援助	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の生活の中で「あそび」を重視し、その中で子どもの発達に応じたあそびを展開できるように職員間での話し合いをしながら、日頃の保育に取り組めたと思う。一人ひとりの子どもの発達を職員間で共有しいろいろな経験・体験ができるような環境作りをしていきたい。</li> </ul>
III 保護者に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の保育の様子をドキュメンテーションを通して伝えたり、園だよりなどを工夫し発信することで保護者と共に子どもの育ちを見守ることができつつある。</li> <li>・日頃より細かな配慮、声掛けを心がけ話しやすい環境作りを心がけた</li> <li>・個別相談や保護者アンケートをすることで保護者の思いを聞く機会を設けることができる一方で園の思いも伝え共通理解が出来るよう取り組んだ。引き続き行いたい。</li> </ul>
IV 保育を支える組織的基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな野菜作りをすることで食育への取り組みが十分にできたと思う。今後も工夫し取り組んでいきたい。</li> <li>・質の向上のために園内研修等の取り組みを行っている。職員間の思いを一つにできるように子どものことを話題にした会話がたくさんできるような雰囲気作りを心がけていきたい。</li> </ul>